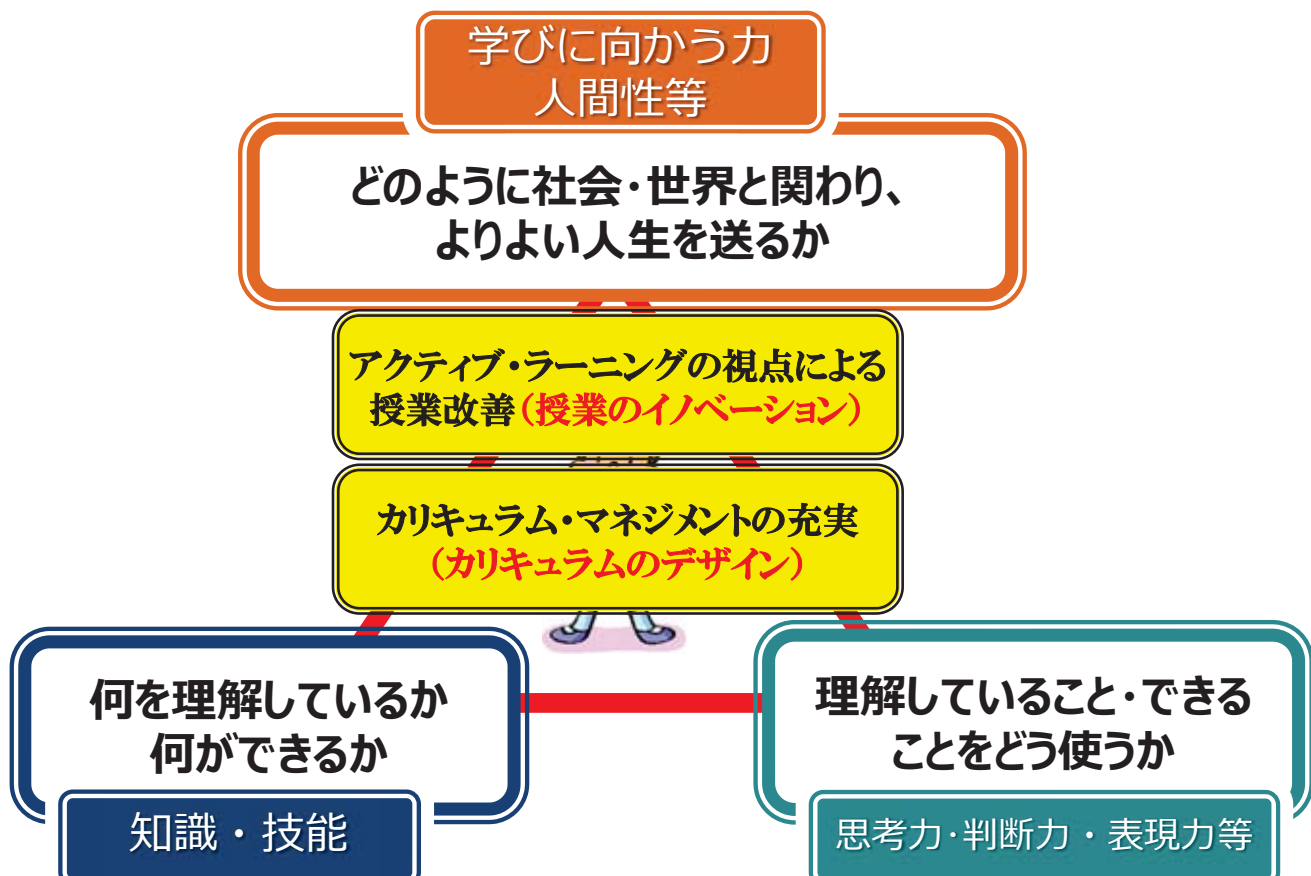


# 深い学びを実現するカリキュラム・マネジメント

國學院大學人間開発学部初等教育学科  
田村学

## 育成を目指す資質・能力の三つの柱



# 主体的・対話的で深い学び

## ■主体的な学び

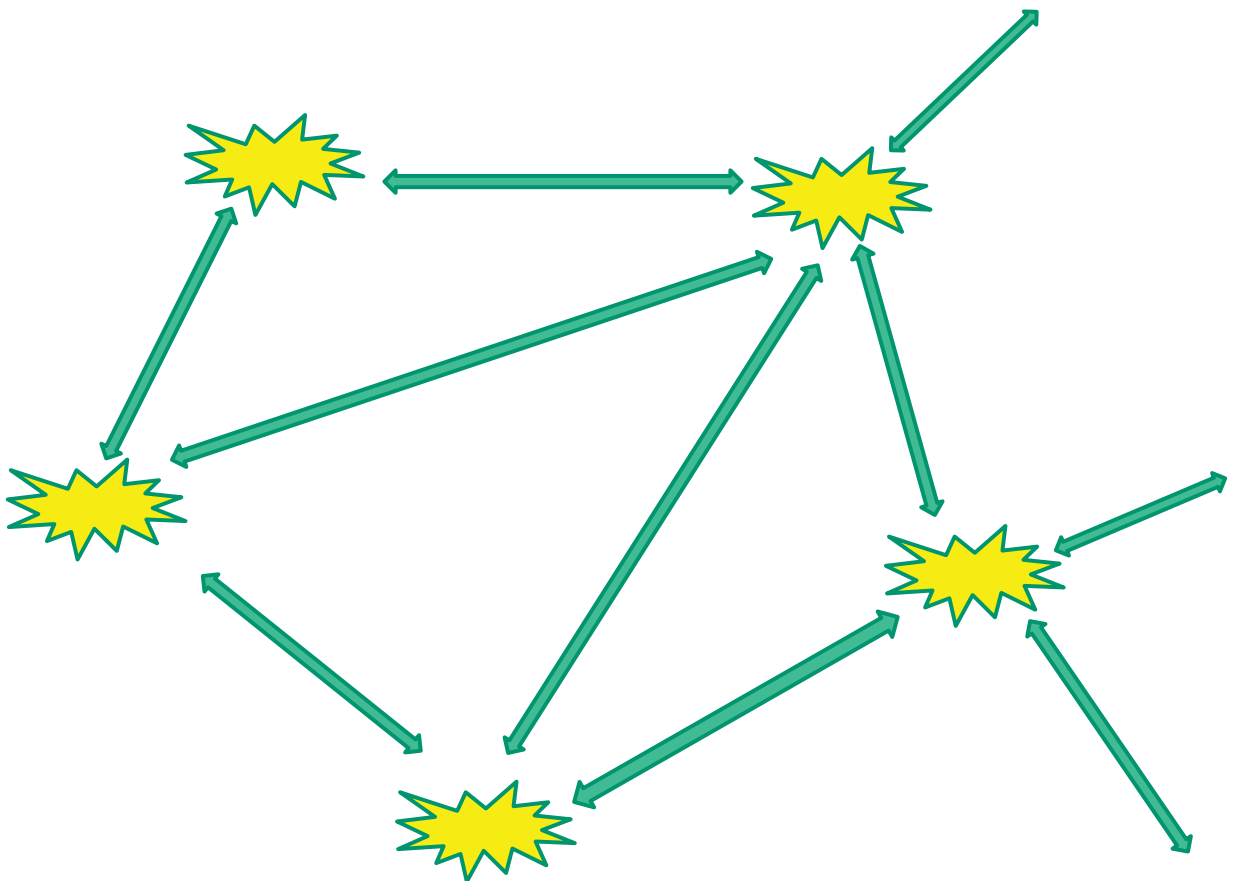
学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

## ■対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

## ■深い学び

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう」**深い学び**」が実現できているか。



# 深い学び

「知識・技能をつなぐ(関連付ける)」



「活用・発揮」

「深い学び」を実現するカリキュラムのデザイン

## カリキュラム・マネジメントの充実

### ■カリキュラム・マネジメントの三つ側面

- ①各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと
- ②教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDC Aサイクルを確立すること。
- ③教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせること

## カリキュラム・マネジメントの充実

### ■カリキュラムのデザイン

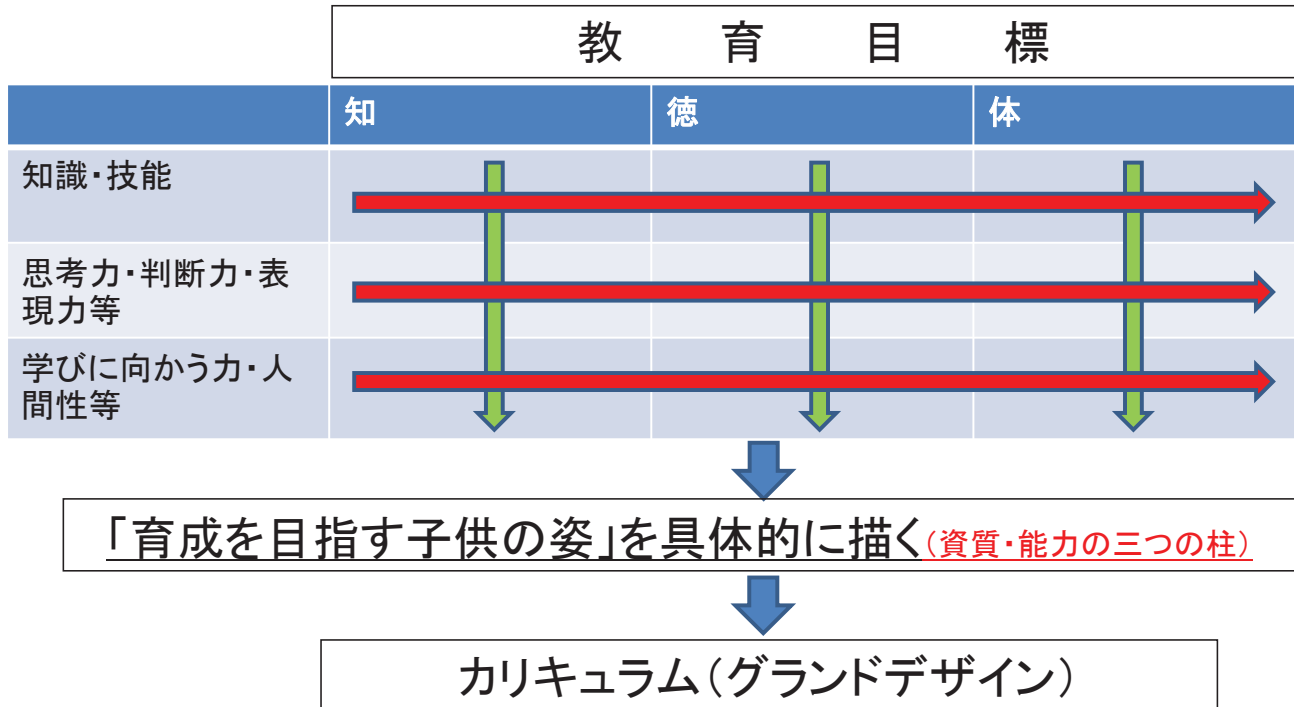
- ①教育活動全体の関係をグランド・デザインとして描く
- ②学年の学習活動を俯瞰して単元配列表を描く
- ③一連の学習活動のまとまりとしての単元を描く

## ①グランドデザインを描く

### 総則 第2 教育課程の編成

#### 1 各学校の教育目標と教育課程の編成

教育課程の編成に当たっては、学校教育全体や各教科等における指導を通して育成を目指す資質・能力を踏まえつつ、各学校の教育目標を明確にするとともに、教育課程の編成についての基本的な方針が家庭や地域とも共有されるよう努めるものとする。その際、第5章総合的な学習の時間の第2の1に基づき定められる目標との関連を図るものとする



## ①グランドデザインを描く

### 総則 第2 教育課程の編成

#### 1 各学校の教育目標と教育課程の編成

教育課程の編成に当たっては、学校教育全体や各教科等における指導を通して育成を目指す資質・能力を踏まえつつ、各学校の教育目標を明確にする とともに、教育課程の編成についての基本的な方針が家庭や地域とも共有されるよう努めるものとする。その際、第5章総合的な学習の時間の第2の1に基づき定められる目標との関連を図るものとする

短期目標としての  
「育成を目指す子供の姿」を  
具体的に描く

- ①三つの柱、それぞれを一文で表すタイプ(三文)
- ②三つの柱、それぞれに具体的な姿を個別に表すタイプ(要素)
- ③三つの柱、全てを含んで一文で表すタイプ(一文)

カリキュラム(グランドデザイン): **関係・俯瞰**

② 4年

教科・領域/月 4月 5月 3月

# 単元配列表

国語				
算数				
社会		イ:教科等間の活用・発揮(横断関係)		
理科				
総合的な学習の時間				
特別活動		ウ:学年間の活用・発揮(上下関係)		
道徳				
音楽				
図工				
体育		ア:単元間の活用・発揮(前後関係)		

② FSDカレンダー FSDのための教科横断的指導計画 4年

教科・領域/月 4月 5月 3月

# 単元配列表

国語	伝えたいことをはつ	イ:教科等間の活用・発揮(横断関係)		
算数		↓ 順序・関連		
社会	暮らしとごみの始末	暮らしと水		
理科	春の生き物を調べよう	夏の生き物を調べよう		
総合的な学習の時間	私たちの水、地球の水	キッズISO 14001 取り組もう		
特別活動	クリーンデー (環境・地域参加)	クリーンデー (環境・地域参加)	国際理解集	
道徳	公園をきれいに	カンボジアから来た留学生	海外の人との国際	
音楽	郷土の音楽			
図工		みんなのギャラリー (自国文化理解)	外国の友だちの教室から (異文化理解)	
体育		育ちゆく体とわたし		

知識・技能がポジティブ感情・手応え、学習の目的や方向とつながる

学びを人世や社会に生かす

学びに向かう力 人間性等

知識・技能が相互につながる (空間・時間)

生きて働く 未知の状況で活用できる

知識・技能が横面や状況とつながる

② 4年 3月

教科・領域/月 4月 5月

# 単元配列表

国語				
算数				
社会				
理科				
総合的な学習の時間				
特別活動				
道徳				
音楽				
図工				
体育				

**何をつなぐか？**

**どのようにつなぐか？**

→ ← (⇔)

知識・技能    思考力・判断力・表現力等    学びに向かう力・人間性等

② 4年 3月

教科・領域/月 4月 5月

# 単元配列表

国語				
算数				
社会				
理科				
総合的な学習の時間				
特別活動				
道徳				
音楽				
図工				
体育				

**フォーカス1**  
 「育成を目指す子供の姿」をベースにして配列する  
 ■重点(①短期目標の資質・能力 or ②中心となる教科等)  
 ■精選(①強い関係に限定 or ②弱い関係は削除)

国語①      社会①

総合的な学習の時間

国語②      算数①

# 思考スキル

A小学校:「育成を目指す子供の姿」(短期目標)

- ①知識・技能・・・
- ②思考力・判断力・表現力等・・・比較、分類、関連付け、多面・多角など  
して論理的に考えることができるようにする。
- ③学びに向かう力・人間性等・・・

## 学習指導要領

→「考えるための技法」(思考スキル)

## 思考スキル(考えるための技法)

### ○順序付ける

・複数の対象について、ある視点や条件に沿って対象を並び替える。

### ○比較する

・複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにする。

### ○分類する

・複数の対象について、ある視点から共通点のあるもの同士をまとめる。

### ○関連付ける

- ・複数の対象がどのような関係にあるかを見付ける。
- ・ある対象に関係するものを見付けて増やしていく。



# 思考スキル(考えるための技法)

## ○多面的に見る・多角的に見る

・対象のもつ複数の性質に着目したり, 対象を異なる複数の角度から捉えたりする。

## ○理由付ける(原因や根拠を見付ける)

・対象の理由や原因, 根拠を見付けたり予想したりする。

## ○見通す(結果を予想する)

・見通しを立てる。物事の結果を予想する。

## ○具体化する(個別化する, 分解する)

・対象に関する上位概念・規則に当てはまる具体例を挙げたり, 対象を構成する下位概念や要素に分けたりする。

# 思考スキル(考えるための技法)

## ○抽象化する(一般化する, 統合する)

・対象に関する上位概念や法則を挙げたり, 複数の対象を一つにまとめたりする。

## ○構造化する

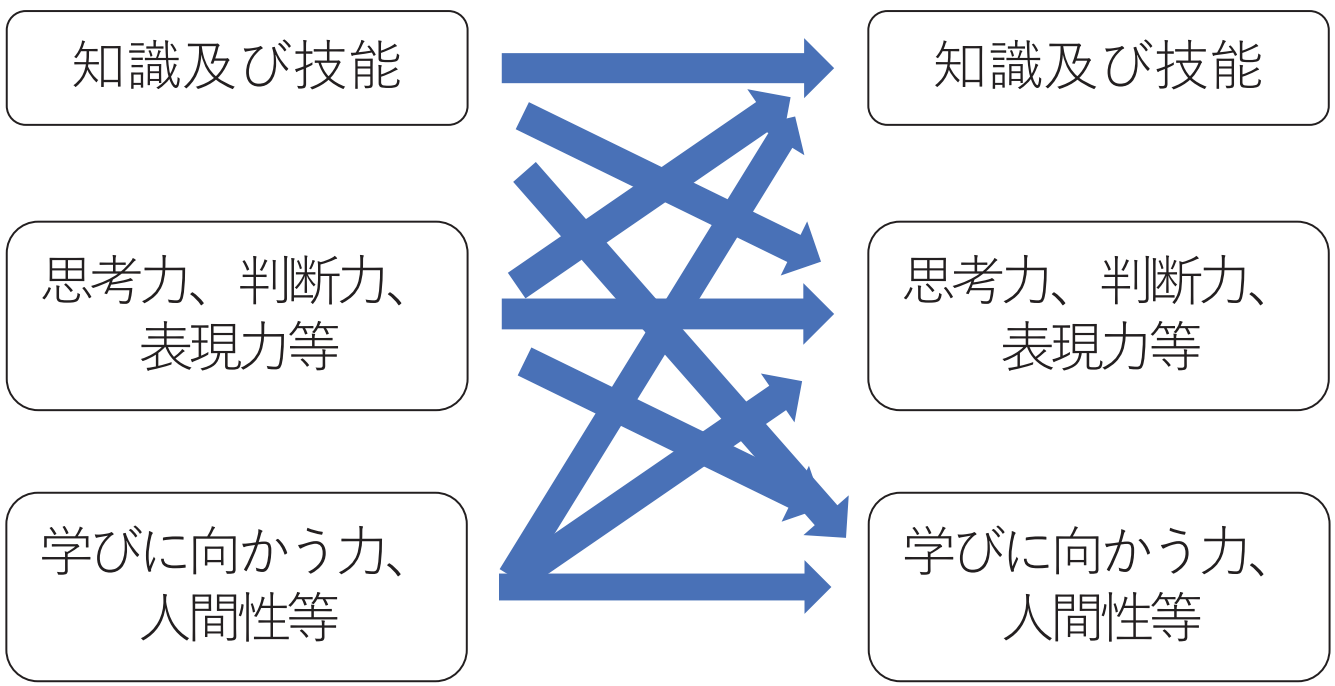
・考えを構造的(網構造・層構造など)に整理する。

2		4年		
教科・領域/月		4月	5月	3月
国語				
<b>フォーカス2</b> 「育成を目指す子供の姿」をベースにして配列する ■重点(①短期目標の資質・能力 or ②中心となる教科等) ■精選(①強い関係に限定 or ②弱い関係は削除)				
総合的な学習の時間				
特別活動				
道徳				
音楽				
図工				
体育				

## 教育の内容を組織的に配列する際の考え方 (各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合



# 教育の内容を組織的に配列する際の考え方

(各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合

知識及び技能



知識及び技能

「学びに向かう力・人間性」を対象外とする理由



- 長期間かけて育成を図るものであり、線としては結び付けにくい。
- CSの内容に明示していない教科もあり、線としては結び付けにくい。

# 教育の内容を組織的に配列する際の考え方

(各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合

知識及び技能



知識及び技能

思考力、判断力、  
表現力等



思考力、判断力、  
表現力等

# 教育の内容を組織的に配列する際の考え方

(各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合

知識及び技能



知識及び技能

宣言的知識がさらにネットワーク化され一層概念化したり、手続き的知識がさらにパターン化され一層構造化したりして強化されていく。

思考力、判断力、  
表現力等

思考力、判断力、  
表現力等

# 教育の内容を組織的に配列する際の考え方

(各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合

知識及び技能

知識及び技能

各教科等で育成された思考力・判断力・表現力が総合で活用・発揮され、さらに異なる場面や状況と結び付き、一層未知の状況でも活用・発揮できるような構造として強化されていく。

思考力、判断力、  
表現力等



思考力、判断力、  
表現力等

# 教育の内容を組織的に配列する際の考え方 (各教科等から総合的な学習の時間の場合の可能性)

各教科等

総合

知識及び技能



知識及び技能

「『知識・技能』→『思考力・判断力・表現力』」を対象外とする理由



■『知識・技能』『思考力・判断力・表現力』は、各教科等の単元で構造化され、加えて、教科等を超えて構造化はさらに強化される。

② FSDカレンダー 教科・領域/月 FSDのための教科横断的指導計画 4年 3月

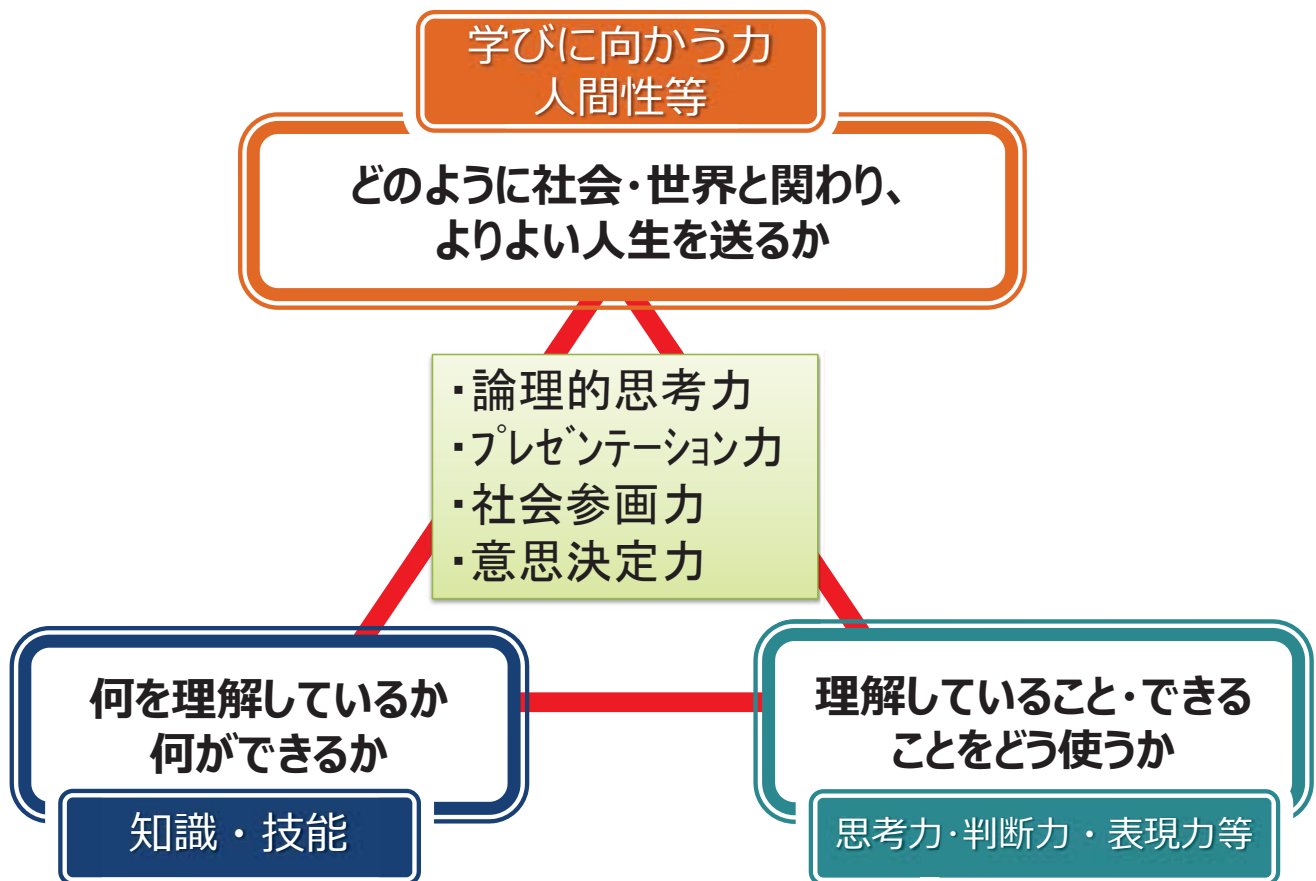
国語	伝えたいことをはつきりさせて書く	アップとルースで伝えよう		
算数				
社会	暮らしとごみの始末	私たちの暮らしと水		
理科	春の生き物を調べよう	夏の生き物を	秋の生き物を	
総合的な学習の時間	私たちの水、地球の水	キッズISO 1400に取り組もう	世界遺産から、東雲トレッジャー	
特別活動	クリーン (環境・地域参加)	(環境・地域参加)	国際理解大会	
道徳	公園をきれいに	カンボジアから来た留学生	ガイジンと呼ばないで	子
音楽	郷土の音楽			
図工		みんなのギャラリー (自国文化理解)	外国の友だちの教室から (異文化理解)	
体育				育ちゆく体とわたし

## 注意！短期目標の資質・能力

### 「育成を目指す子供の姿」

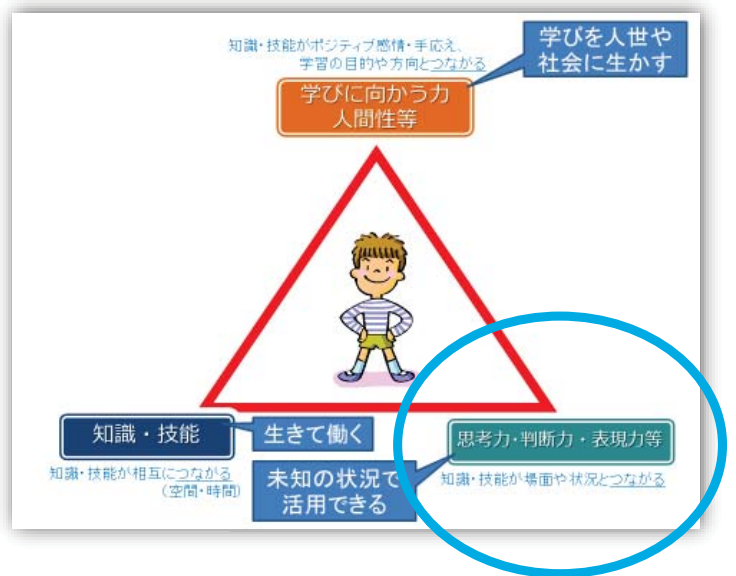
### 汎用的能力(〇〇力、〇〇力)

- ・論理的思考力
- ・プレゼンテーション力
- ・社会参画力
- ・意思決定力



# 論理的思考力

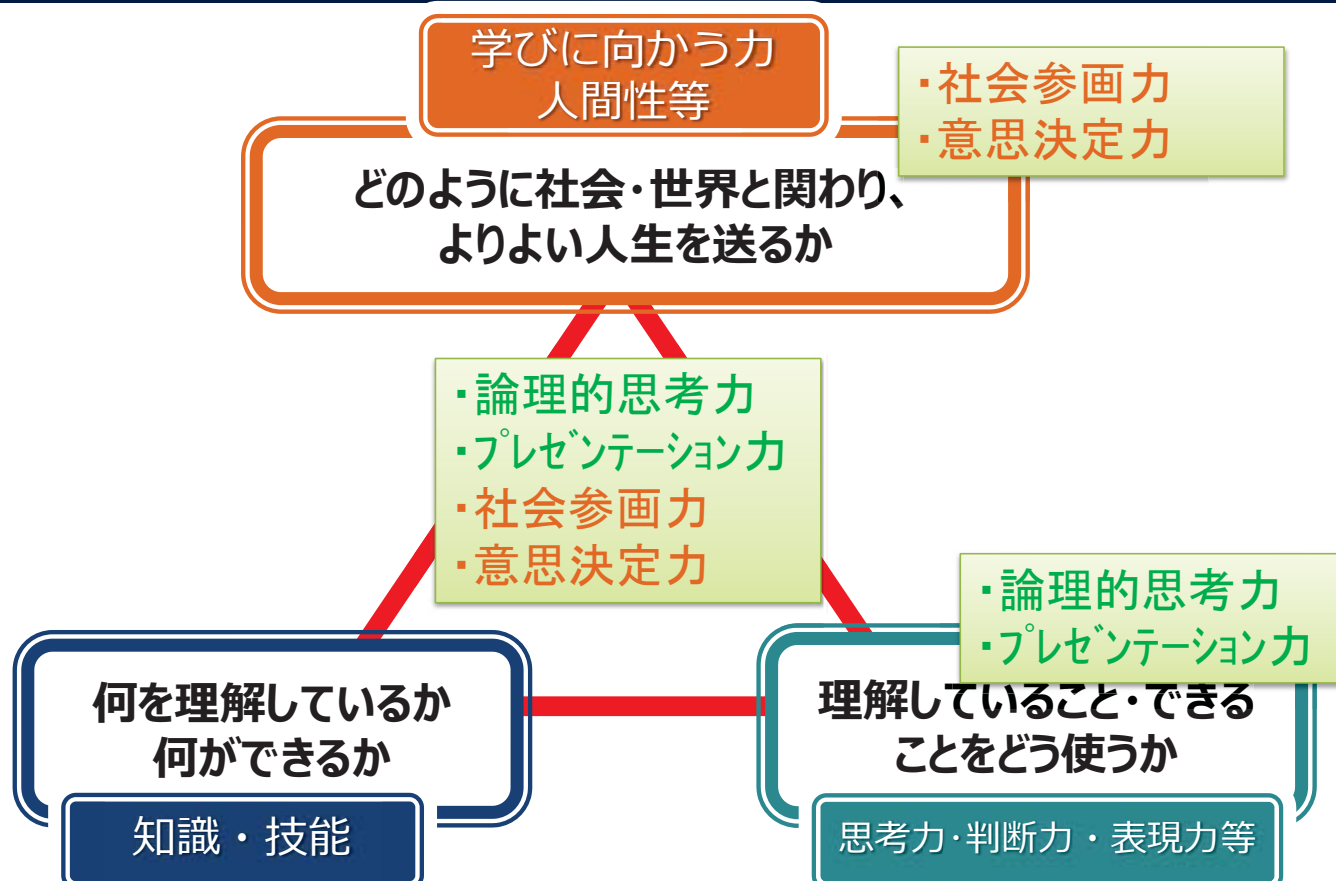
- ↓
- ・知識、技能
- ・**思考力、判断力、表現力等**
- ・学びに向かう力、人間性等



## 総則 第2 教育課程の編成

### 2 教科横断的視点に立った資質・能力の育成

各学校においては、児童の発達の段階を考慮し、**言語能力、情報活用能力(情報モラルを含む。)**、**問題発見・解決能力等**の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。



## ESD(国立教育政策研究所)

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見いだし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”として

- ・「批判的に思考し、判断する力」
- ・「未来像を予測して計画を立てる力」
- ・「多面的、総合的に考える力」
- ・「コミュニケーションを行う力」
- ・「他者と協力する態度」
- ・「つながりを尊重する態度」
- ・「責任を重んじる態度」

価値観  
(概念形成)

- ・多様性
- ・相互性
- ・有限性
- ・公平性
- ・連携性
- ・責任制

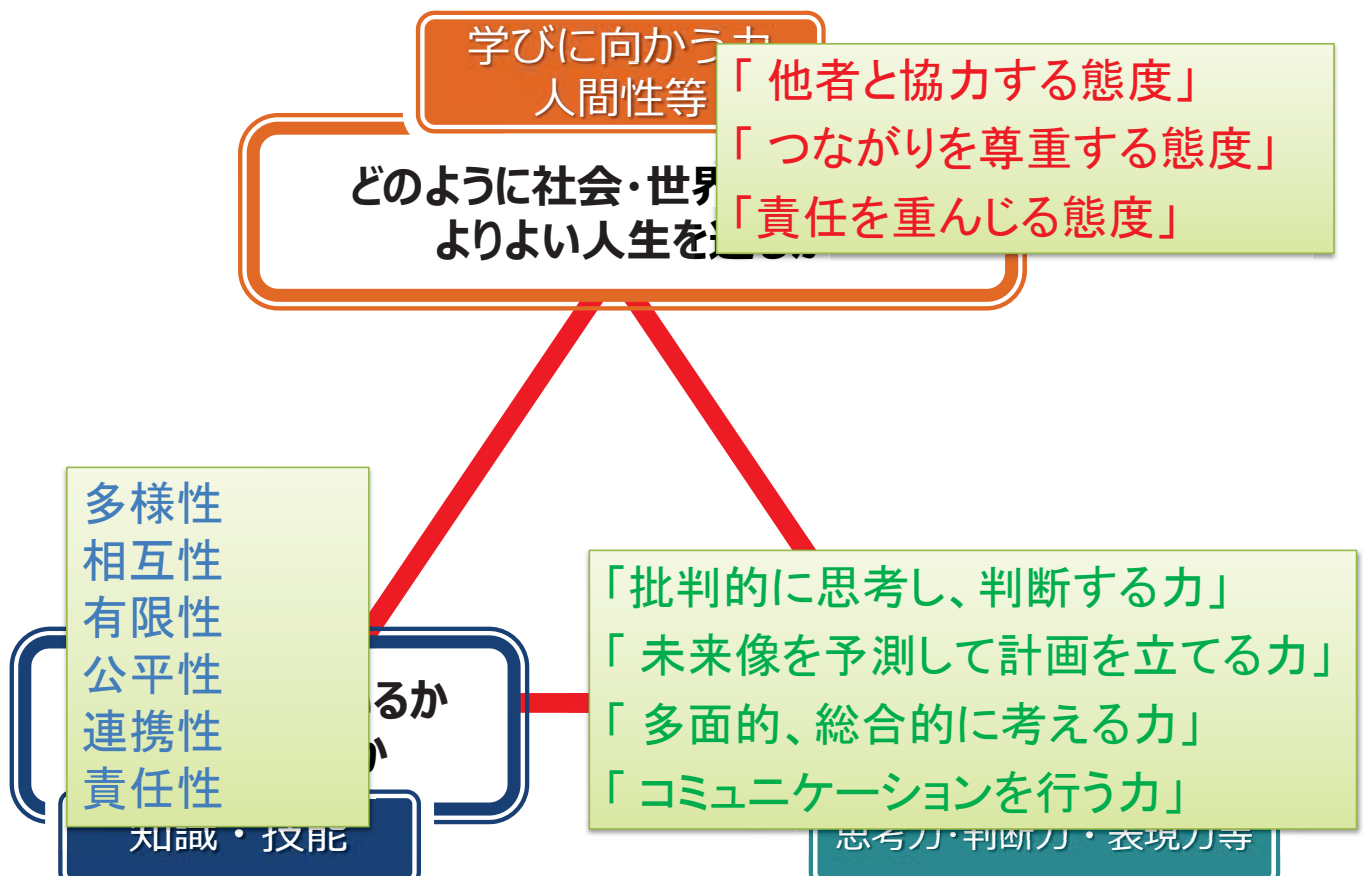


# ESD(国立教育政策研究所)

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見だし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”として

- ・「批判的に思考し、判断する力」
- ・「未来像を予測して計画を立てる力」
- ・「多面的、総合的に考える力」
- ・「コミュニケーションを行う力」
- ・「他者と協力する態度」
- ・「つながりを尊重する態度」
- ・「責任を重んじる態度」

## 育成を目指す資質・能力の三つの柱





③

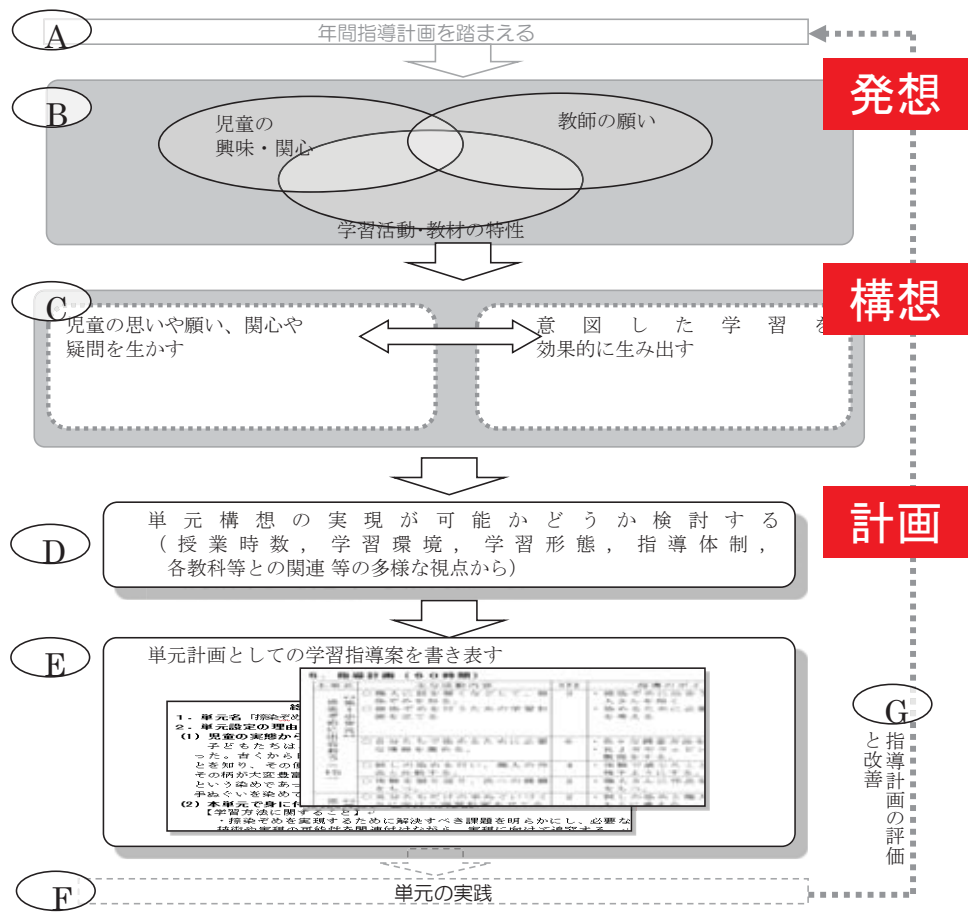
単元を発想し構想する

単元計画を具体的に書き表す

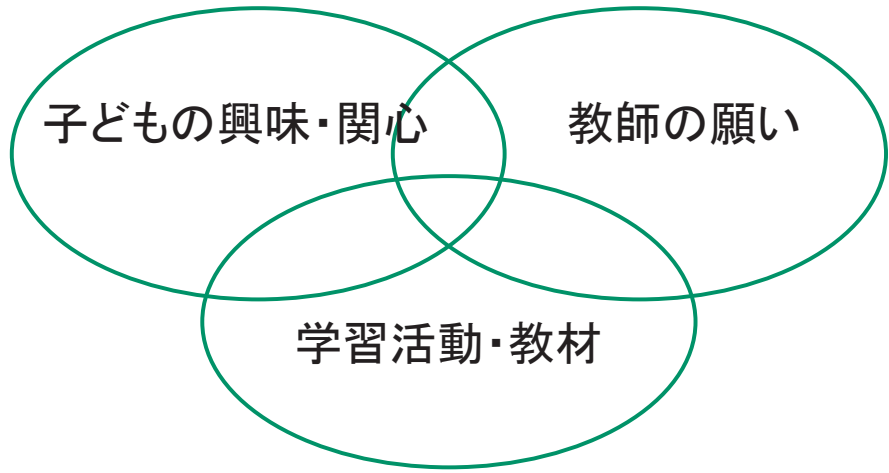
3つの視点から中心となる活動を思いえがく

思いや願いの実現に向けた単元として展開するイメージを思いえがく

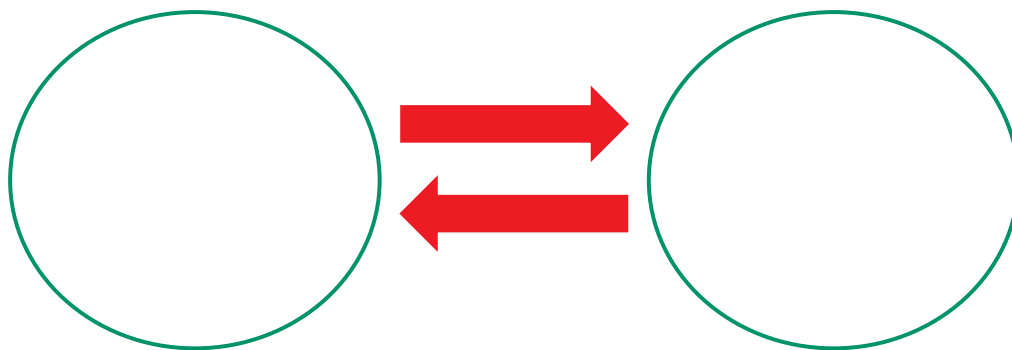
単元の構想で描いたイメージを、様々な条件を考慮して具体化する



③発想



### ③ 構想



子どもの思いや願い、疑問や  
関心を生かし、学び合う(自  
ら・共に)

活用・発揮する場面を適切か  
つ効果的に生み出す(習得・  
活用・探究)

【プロセス】+【インタラクション・リフレクション】

### ③ 計画

